はじめに

「名前を付けて保存」　または　このファイルを一度閉じて、右クリックで「名前の変更」をして下さい。

.docx (どっと　でぃー　おー　しー　えっくす)は消さないように注意しましょう。

ファイル名の右の空間でクリックし、そこから左矢印キー←を5回押してから作業するとうまくいきます。

ファイル名は　**番号名前日付番号ロボット－開発番号**　としてください。

例　51川中島太郎180210ロボット-1

以上の作業を行ったらこの説明行は消してしまってください。

-------------------------------------------------------------------------------------------------------

タイトル

　　年　　組　　番　氏名　　　　　　　　　　　　　。

１　文章で説明

大まかな説明

ワープロで書く

スクリプトの説明

　　　　ワープロで書く

２　フローチャート

プリントアウトしてから手描き　または・・・

３　スクリプト

スクリーンショットで貼りつける

４　入出力設定

　M1：右モーター　M2：左モーター　A2：タッチセンサ／赤外線フォトリフレクタ

　A3：（追加した場合・・・・・）

５　ロボットの外観

写真を貼りつける　独自に加えた部品があったらそれを手描き

６　まとめ・感想・これからの課題

ロボット開発体験の学習をしての感想、わかったこと、これからの抱負。

もし、“開発”が途中だったらここにその思いも書こう。

７　自動運転について考える事

ニッサン（日本）、アウディ（ドイツ）、google（アメリカ）等の開発している自動運転について思う事を書こう。

「自動運転は○○がいい事だ。（長所）

△△の心配がある。（短所）

レベル□まで実現させていいと思う。

レベル▽を実現させるならば～～～を整備しなくてはいけないと思う。

～～～を開発したい。研究学習したい。」

参考　ブレーキ、アクセル、操舵の…

レベル１　いずれか一つを自動化

レベル２　二つを自動化

レベル３　三つすべてを自動化（ここまではドライバーが乗車）

レベル４　ドライバー不在。完全自動化。

理想的なプログラミングとは…　惑星探査機“はやぶさ”を例にすると

１　多機能である。いろいろなことができる。

２　スクリプトが単純である。（スクリプトブロックの数が少ない）

　　搭載メモリーを小さくできる。消費電力を小さくできる。バッテリーを小さくできる。

　　　→結果、遠くまで行く事ができる。

　　　　　　１と２の両立。最適値を求めよう。